

1コリント16：1-4

「献金」

2/14/21

A. 献金 1-4節

エルサレム教会-貧しい教会であった。使徒8：1、2：44、4：32、11：27-30

「献金に関する教え」2節 ④つのことを命じている。

- ①「おのおの」
- ②「いつも週の初めの日に」
- ③「収入に応じて」
- ④「手元にそれを蓄えておきなさい」-「自分自身で取り置き、保管しておきなさい」

B. 献金についての3つの心得 2コリント9：7

1. 「喜びをもって」(7節) 渋々するのであってはならない。

「いやいやながら」でなく

2. 「積極的に」(7節) 強制されてではなく、自ら進んで。

「強いられて」でなく。

3. 「犠牲的に」(7節)

「心で決めたとおりにしなさい」

献金は「好意に満ちた贈り物」(5節) とは「祝福」であるとパウロ。

NT x16 「祝福 x7」、「豊かに x2」、「好意に満ちた x2」、「賛美 x4」、「へつらい x1」

実例：マケドニアの諸教会 2コリント8：1-2

①「喜びをもって」8：1-2

- 「苦しみのゆえの」
- 「激しい」
- 「試練」1ペテロ1：6-7、1コリント10：13
- 「彼らの満ちあふれる喜び」

②「積極的に」8：4

- 「交わり」
- 「恵み」
- ③「犠牲的に」8：3
- 「自ら進んで」
- 「いや力以上にささげ」

2コリント8：9、ルカ20：46-21：4 (マルコ12：41-44)

結論：一体何がそのような喜びを彼らにもたらしたのか？

①主の前を正しく歩んでいた 8：5

②主の模範に倣って歩んでいた (主の恵みを忘れることは無かった) 8：9

C. 主からの祝福 7-11節 これら③つことを主は為し続けてくださる！

1. 「主の愛」を与え続けてくださる

2. 「主の満足」を与え続けてくださる：充足 8節

●「神とはどのようなお方か」：「神は、(あなたがたに) あらゆる恵みをあふれるばかり与えることのできる方です。」

主なる神は、これらの目的を果たすことがお出来る。2つのことを挙げている！

①「常に、すべてのことにおいてあらゆる充足を得る/得続けるため。」

②「すべての良いわざにあふれる者とするため」

3. 「主にとって有用な者」として用い続けてくださる 9-11節

結論：「献金」とは？

- 「主への愛を知る尺度である」
- 「主への信頼を知る尺度である」2コリント9：6
- 「主への忠誠を知る尺度である」マタイ25：21